

ようこそ 議会へ



↑ 議会ホームページ
はコチラ



令和8年第2回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和8年6月11日(木)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
1	北川 真知子	(1) 市営住宅の指定管理について (2) 物価高騰対策について (3) 河川の堆積除去について (4) 被災者支援について (5) 会計年度任用職員について (6) 加齢性難聴に対する補聴器の購入助成について	一括質問
2	丸 田 一 幹	(1) 市民の健康増進について (2) 中央公園改修について (3) 市内施設の老朽化対策について (4) 部活動の地域展開について (5) 投票の在り方について (6) SSTRについて	一括質問
3	稲 安 保	(1) 液状化対策の進捗状況について (2) 水害対策について (3) スポーツ推進計画について	一括質問
4	本 吉 典 子	(1) 猛暑と物価高から市民生活を守る「地域交流型クールシェア拠点」について (2) 子供を被害者にも加害者にもしない包括的教育について (3) 能登半島地震を踏まえた災害時の議会と行政の連携について (4) 障害者自立支援協議会等の機能強化について	一問一答
5	備 後 克 則	(1) 県との施策連携について (2) 液状化対策工事の工期短縮と未来につながる復興について (3) 国の未来戦略への対応について (4) 出水期の防災・減災対策の進捗状況と新防災気象情報について	一問一答
6	川 口 雅 登	(1) 子どもたちのトキ見学について (2) 羽咋道路の進捗状況と完成予定について (3) 信号機の設置について (4) 沈下した邑知潟の堤防について (5) くま出没対策について	一括質問
7	櫻 井 英 一	(1) 部活動の地域展開における生徒の安全対策について (2) より効果的な物価高騰対策について (3) 社会福祉法人弘和会の不正問題について	一問一答

開議日：令和8年6月12日(金)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
8	浅 野 俊 二	(1) 弘和会前会理事長の詐欺事件について (2) 新たな住宅団地造成について (3) 堆積土砂の撤去について (4) のるまいかーの路線延長について	一括質問
9	松 田 義 人	(1) 震災後の治安動向を踏まえた防犯対策の強化について (2) さらなる攻めの予防医療について (3) 2040年問題を踏まえた人材育成基本方針について	一問一答



北川真知子 議員

会計年度任用職員の 不安定雇用解消を



羽咋市役所庁舎

会計年度任用職員の「雇止め」ルール廃止を

【質問】本市の会計年度任用職員は、市職員の39.7%であり、うち女性は、65.7%である。非常勤の多くを女性が担い、不安定雇用の常態化や経済格差につながっている。女性のキャリア形成の阻害要因でもある。総務省は、継続期間を制限する「3年目公募規定」を削除した。本市も公募によらない再度の任用の上限回数2回は撤廃し、継続雇用できるルールに改めるべきだ。

【答弁】会計年度任用職員の雇用は、2年目以降も応募が可能であることや公募により優秀な人材確保にもつながることなどから上限回数の撤廃は考えていない。

指定管理者制度の導入はやめるべき

【質問】公営住宅は、住まいのセーフティネットの機能を有し、福祉の増進に寄与する施設である。民間に管理させることは、公の責任放棄である。

指定管理者制度にヒューマンネット・若草ホーム産業共同企業体を選定し、年2,400万円の指定管理料を支払うとの事だが、その予算で市職員を増やした方が市政の発展につながるのではないかと、また、指定管理者制度の導入で家賃は上がるのかを問う。

【答弁】指定管理料は、4団地234戸の管理料であり、人件費や事務費の他、修繕費年間540万円が含まれる。また、家賃については、公営住宅法や市の条例で定めるものであり、指定管理者制度導入で家賃が上がるものではない。



丸田 一幹 議員

インフラ整備とイベントで 地域の活性化を



SSTRイベントで宙を舞うバイク

中央公園改修のレイアウトと進捗状況は

【質問】設置約50年経過する中央公園が改修される。6月初旬には公園改修にかかる意見も公表された。現在の進捗状況及び遊具やレイアウトはどうなっているか。

また、防災関連機能を入れる予定はないか。

【答弁】中央公園は改修の意見募集や邑知小学校出前授業で頂いた意見を参考に設計し、中央に一体的で広い芝生広場、周囲には延長300mの園路、駐車場は16台整備する。広場内にはUFOやロケットなど羽咋市らしい大型複合遊具やスイング遊具を設置する。トイレやバス待合所は内外装を改修し、また、災害時の指定緊急避難場所であることから、公園内の段差を解消、ソーラー照明灯を設置、防災機能を強化する。

SSTR2026と今後の展開は

【質問】SSTR2026の経済効果は。本年は13,000人のライダーが参加、エントリーは30,000人を超えている。次年度に向け対応は。来年は15周年を記念するプレミアムSSTRの年、特別な企画は考えているか。

【答弁】SSTR2026の経済効果は極めて高く、市内には2,270人が宿泊し、宿泊代2,400万円、お土産代380万円、食事代480万円などで合計3,700万円の消費を確認している。国が示す計算式にて経済波及効果を試算すると6,200万円となる。また、15周年を迎えるに当たり、主催者がSSTRの聖地の象徴とする記念モニュメントの設置を予定している。



稲安 保 議員

災害に強い安全安心な まちづくりを



市街地河川の堆積土砂と雑草の状況

液状化対策の実証実験結果と今後の対応は

【質問】 実証実験の速報値として、地盤沈下は最大3mm程度で影響は軽微であること、地下水位は2.5m付近で推移し目標には達していない等の説明があったが、このことも含め、合意形成の方法等、今後の対応について市長の見解を聞く。また、対策実施後に家屋や井戸等に影響が出た場合の補償対応についても説明を求める。

【答弁】 実証実験は8月末まで継続し、詳細設計の際に、水位を目標の3mまで下げるよう集水管の埋設の深さを再設定していく。合意形成は町会ごとに少なくとも過半数の合意を図って書面で提出してもらう。対策後の補償は、工事後1年以内に一定基準を超えた建物の傾斜や井戸枯れ等に関して補償対応をする。

市内の河川管理の現状を聞く

【質問】 子浦川と長者川の合流地点など土砂の堆積や雑草の繁茂状況を市としてどう把握し、大雨発生時の洪水や内水被害に対しどう対応するのか、今後の浚渫工事等の予定を聞く。また、柳田町の西出川の越水対策工事のスケジュールについて聞く。

【答弁】 河川の堆積土砂と雑草対策は管理者である県が適宜対策を実施しているが、市としても堆積土砂の撤去を強く要望していく。今年度は子浦川の一部区間で堆積土砂の撤去を実施すると聞いている。西出川の改修工事については、工事区間120mのうち40mの区間を本年10月に完成予定とし、残りの区間は令和10年度の完成を目指し進めていく。



本吉 典子 議員

市民生活を守る備えと連携



LAKUNAはくい3階

市民生活を守るクールシェアの推進

【質問】 猛暑と物価高への対策としてLAKUNAはくいや羽咋すこやかセンター、公民館など既存施設を活用した「地域交流型クールシェア拠点」を提案する。協力施設への電気代支援や周知を行いながら、涼み処や学び処として活用し、熱中症対策に加え、高齢者の見守りや居場所づくり、子どもの学習支援を一体的に進める考えについて伺う。

【答弁】 物価高による電気代負担から冷房を控える高齢者もいるため、遠方の施設よりも地域の公民館や町会館など身近な場所で涼める環境が実用的との考えである。公民館やLAKUNAはくい3階など公共施設の活用について管理者と協議する。

議会BCPと行政連携

【質問】 令和6年能登半島地震では、避難所運営や断水対応など、限られた人員・資源の中で災害対応が行われた。震災の経験を踏まえ、羽咋市業務継続計画（BCP）をどのように検証し、今後の改善につなげるのかを聞く。また、議会BCPの必要性や、災害時の情報共有、議会と執行部の連携の在り方を伺う。

【答弁】 現行の業務継続計画に大きな課題はないとの認識であり、参集や情報伝達などの訓練と検証を継続しながら、実効性の向上に取り組む考えである。また、災害時の連携は重要であり、議会側で行動計画を整備した上で行政との情報共有や役割分担を図るとともに、議会やボランティアが行政の手の届かない部分を補う必要がある。



備後 克則 議員

移動知事室、 市の課題伝える貴重な機会



液状化対策工事後の新住宅団地・久喜市

習い事クーポン、部活動の地域展開に活用を

【質問】知事が地域に出向き、住民や自治体の声を直接聞く「移動知事室」が検討されている。液状化対策や人口減少の課題を直接伝える貴重な機会である。本市はどのように対応するのか。また、羽咋市での実施を働きかける考えは。

県が検討する「習い事クーポン」を部活動の地域展開に伴う保護者負担の軽減に活用できないか。

【答弁】移動知事室に関する県からの情報提供がなく、現時点では詳細が分からない状況。本市としては、地域課題をしっかりと知事に伝え、県との連携を深めていきたいと考えている。

習い事クーポンは、7月の制度説明会で内容を確認し、対応を検討する。活用できる制度であれば、保護者負担軽減の観点から取り組んでいきたい。

久喜市液状化工事は2年、参考に工期短縮を

【質問】埼玉県久喜市を議会で視察した。液状化対策工事ではエリアごとに複数業者による同時施工を行い、約2年間で対策工事を実施していた。本市でも6町会の合意形成を進め、同様の工夫で工期短縮をはかるべき。また、公園整備や宅地活用をはかり「未来につながる復興」として進めるべきだ。

【答弁】現在、6町会で説明会を進めており、秋頃を目途に町会の意向を確認。合意が得られた地区から順次、詳細設計と工事に着手していきたい。久喜市と条件が違い、同様の工期短縮は難しいが、区画割り等を工夫し、早期復旧に努める。公園整備などは地元意向を聞き、進めていく。



川口 雅登 議員

能登の空に舞い戻るトキと 出没するクマ



わたしのまちにトキがやってきた

子どもたちにトキ見学を

【質問】本州初のトキ放鳥記念式典及び放鳥式が秋篠宮ご夫妻、石原環境大臣御臨席の下で行われた。8羽のトキが放鳥され、残りの10羽のトキがケージで順化訓練をしている。子どもたちにトキを見る機会を作れないか。

【答弁】子どものトキの見学については、現在、ソフトリリース用ケージ内のトキは、新しい環境に慣らせる重要な時期であることから、人の入ったり活動を最小限に抑える必要がある。小学生は飼育ケージの様子を各学校に配信して見学している。園児の見学は、県と調整して日時を決め、3つの保育園の園児が現地を見学する。

出没するクマ対策は

【質問】クマが出没し、宇都宮市では小学校、中学校、高校も休校など市民生活に大きな影響がでている。羽咋市でも5月に神子原、福水で目撃情報がある。市はどのようなクマ対策をしているのか。

【答弁】広報はくいでクマ出没への注意喚起を図るとともに、出没時には安全・安心メールや防災行政無線などで情報発信し、警察や消防、猟友会など関係機関と協力して、現在パトロールを実施している。個人のクマ対策として、地域での草むらの刈り払いなど、山と人里の境界に緩衝帯を作る取り組みや、柿や栗など早めに収穫して残さない。生ごみを屋外に置かないなどの取り組みが有効と考える。



櫻井 英一 議員

物価高対策はより影響を受ける世帯に手厚く



物価高騰対策として全市民に配布した商品券

物価高が止まらない

【質問】 帝国データバンクは、2026年に値上げする飲食料品が2万品目を超える可能性があると発表した。全市民を対象とした物価高騰対策も大切だが、今後は物価高騰の影響をより大きく受ける非課税世帯、低所得世帯、子育て世帯等にさらに重点的・定期的に支援をしていくべきだ。

【答弁】 物価高騰の影響を大きく受ける世帯への重点的な支援については、これまでも国の施策に呼応した非課税世帯、子育て世帯への給付を実施してきたほか、市独自でも高齢者世帯への商品券加算支給を行ってきた。今後も、国・県の動向を注視しながら、市民生活や企業活動の下支えとなるような施策を適宜実施していきたい。

社会福祉法人弘和会の不正問題

【質問】 判決が確定したが、不正受給額の市への返還等の今後の手順を聞く。また、弘和会が開設した福祉避難所は4ヵ所と聞いているが、今回の村友以外での施設で不正はなかったのかを聞く。

【答弁】 6月8日から再調査を行っており、不正請求額が確定次第、速やかに返還請求する。また、村友に係る夜勤・宿直については、虚偽の出勤簿を作成し、勤務実態のない人件費を請求し、受領したものであり、詐欺罪に該当すると思料されたため告訴した。告訴した以外の3ヵ所についても、人件費に不適切な点がすでに認められていることから、今後、全ての施設について再調査を行い、適正な額を確定し、速やかに返還請求する。



浅野 俊二 議員

税金サギ、バレたら返せば、警察いらん



千里浜町たきの一ほむ風和里(介護施設)

こんなもうかる仕事はない(公判内容)

【質問】 (弁護人) 詐欺事件でない、制度や委託契約を誤って解釈。認識が甘かった。市の公金管理の緩みが露呈した。本件の遠因だ。[判決] 懲役3年、執行猶予5年の判決を言い渡した。被告は勤務実態がない事を知りながら、公金をだまし取った悪質な犯行を非難された。弁済の意思を示していることから猶予刑相当と結論づけた。

①7,588万円拒絶した市の対応は適切だったか。
②410万円以外の被害もあり、これで終わりにすべきでない。市民の血税であり、市が主体的に調べる特別委員会の設置を求める。
③仮称サテライト風和里の施設、土地の詐欺未遂で訴えるべき。
④職員への脅しや嫌がらせに対する対策が必要だ。
⑤畝和弘氏は歴史と伝統、人格が求められる唐戸

山神事相撲の大関としてふさわしくないので取り消せ。

【答弁】 ①判決について、告訴したので司法の判断が下され、不正の事実が明らかになった。弁護士の指摘については、市の対応は適切だった。②福祉避難所に係る不正請求は、告訴以外3ヶ所について人件費に不適切な点が既に認められていることから、今後全ての施設について市で調査を行い適正な額を確定し速やかに返還を請求したい。再発防止は、法人がしっかり対応すべき。③④その他の質問は承知していない。⑤唐戸山神事相撲の大関について、地区から大関候補として選出され当日の相撲の結果で大関の地位を得たもので会長個人として言えない。



松田 義人 議員

安全安心、福祉施策 さらなる高みを目指せ



シルバーリハビリ体操の様子

安全安心なまちに向けた体制づくりを

【質問】能登半島地震以降、空き巣などが急増している。さらにSNSを通じた「闇バイト」や「匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）」の脅威は、地方都市でも起こり得る。近年の具体的な認知件数の推移と本市の治安状況の分析、また犯罪を未然に防ぐ見守り体制の構築について、本市の見解を問う。

【答弁】本市の刑法犯認知件数は、令和5年58件、発災後の令和6年65件、令和7年89件と増加している。見守り体制については、不審な情報が寄せられた場合に速やかに警察へ情報提供し、町会等への情報共有に努める。防犯カメラ設置の要望については地域の実情を踏まえ、関係機関との連携に努める。

住民力を生かした介護予防を

【質問】本市が実施する健康体操教室は集合形式が中心であり、参加者が移動可能な層に限られる課題がある。高齢化や専門職不足を鑑み、専門職派遣型から「住民が住民を育てる主体型」への転換が急務である。持続可能な介護予防体制として、石川県理学療法士会等と連携した「シルバーリハビリ体操」の導入を検討できないかを問う。

【答弁】筋トレ教室をはじめ、住民が主体となっていて行っている介護予防活動があるため、新たな体操の導入は検討していないが、今後も住民主体型の介護予防事業の充実と普及に努める。今後は避難所を想定した体操や防災の視点を取り入れるなど、現在の事業のバージョンアップを図っていく。

予算常任委員会報告

○岡本 佐市 ○稲安 保 本吉 典子 丸田 一幹
松田 義人 備後 克則 川口 雅登 北川真知子
酒井 一人 寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第25号「令和8年度羽咋市一般会計補正予算(第1号)」など、議案2件、報告5件。

6月15日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案第26号については賛成多数により、残りの議案1件、報告5件については全会一致をもって、原案のとおり可決、承認した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

※令和8年度補正予算について。

【質問】一般廃棄物収集事業の委託料補正について、指定ごみ袋の在庫不足によるものか、それとも1枚当たりの製造単価の上昇によるものか。

【答弁】原料価格高騰の影響により、指定ごみ袋の製造単価が約3倍に上昇したことによるものである。令和9年度上半期分までの製造を見込み補正を行う。

【質問】起業家支援事業について、どのような業種・企業から申請があったのか。

【答弁】認定した9件の内訳は、飲食業が5件、宿泊業が3件、製造業が1件である。製造業についてはワイン製造事業である。

【質問】介護保険料適正賦課・収納推進事業について、介護保険補足給付制度の変更内容はどのようなものか。

【答弁】補足給付は、低所得者が介護保険施設やショートステイを利用する際の居住費・食費負担を軽減する制度である。今回の改正では、大部屋の居住費限度額が細分化され、所得階層の高い利用者については、居住費が1日当たり約100円、食費が約60円増額となる。

そのほか、トキが舞う里魅力事業、公共施設の工事費支払い、道路関係線越明許費に係る地元負担などについての質疑、答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎丸田 一幹 ○本吉 典子 松田 義人 寺井 哲也
櫻井 英一 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第28号「羽咋市介護保険条例の一部改正について」など、議案2件、報告3件、継続審査中の請願2件を含む請願3件。

6月16日と19日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件、報告3件については、いずれも全会一致をもって、原案のとおり、可決、承認した。

請願第3号 政府に対し「誰もが安心できる年金制度」を求める意見書提出に関する請願および令和7年請願第2号 OTC 類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書については、賛成少数により不採択とした。

令和7年請願第3号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願については、採決の結果、可否同数となり、委員長裁決により不採択とした。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】 羽咋市介護保険条例の一部改正について、条文を包括規定にしているが、その理由は何か。また、包括規定にすることによって、市長が認める場合は何にでも適用できてしまうのではと危惧するが、いかがか。

【答弁】 介護保険の減免規定には、今回の税制改正に対応する減免がなかったので規定したものである。今回の減免は令和8年度限りのものであるが、今後必要と認めるいろいろなケースに対応できるように、他自治体と同様に包括的な規定とした。

陳情1件については、聞き置いた。

報告事項及び付託案件以外の質問としては、土地開発公社の今後のあり方、自治体標準システム保守業務の委託料、延長保育の利用料金についての質問・答弁がされた。

産業文教常任委員会報告

◎川口 雅登 ○備後 克則 稲安 保 岡本 佐市
北川真知子 酒井 一人 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第27号「羽咋市営住宅基金条例の制定について」など、議案3件。

6月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案31号については賛成多数、他の2件は全会一致をもって、原案のとおり可決した。

請願第2号「『防衛装備移転三原則』及びその運用指針を改定する閣議決定の撤回を求める」意見書の採択を求める請願については、賛成少数により不採択とした。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】 羽咋市営住宅等の指定管理者の指定についてコストや修繕対応はどうか。

【答弁】 指定管理料は年間2,400万円であり、24時間、365日対応で入居者サービスの向上が図られる。修繕費540万円が含まれ、540万円を超える分や大規模修繕費は市が対応する。

【質問】 学習用端末購入にかかる学習ソフトやAI学習の対応はどのようになるのか。

【答弁】 学習ソフト等は端末更新後も継続して利用できる。AIは本市のデジタル教育の学習手法を活用し、児童生徒の主体的な学びをサポートするものである。

付託案件以外の質問としては、液状化地域におけるインフラ整備、カーボンニュートラル推進にかかる市民助成、らぶ♥はくい基金の有効活用などの質問、答弁がされた。



令和8年 第2回定例会

6月議会 議決一覧

令和8年度羽咋市一般会計補正予算など議案7件、人事案件14件、報告8件を原案のとおり可決、同意、承認とした。また、継続審査中の請願2件を含む請願4件を賛成少数で不採択とした。さらに、「古賀千景参議院議員の自衛隊に関する発言に対する抗議」を決議した。

■全会一致で議決された議案

議 案 番 号	議 案 名	議決結果
市長提出議案第25号	令和8年度羽咋市一般会計補正予算（第1号）	可 決
市長提出議案第27号	羽咋市営住宅基金条例の制定について	可 決
市長提出議案第28号	羽咋市介護保険条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第29号	字の区域の変更について	可 決
市長提出議案第30号	財産の取得について	可 決
市長提出議案第32号	羽咋市名誉市民の推挙につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第33号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第34号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第35号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第36号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第37号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第38号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第39号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第40号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第41号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第42号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第43号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第44号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出議案第45号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同 意
市長提出報告第4号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第11号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第5号	令和7年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第6号	令和7年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第7号	令和7年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第8号	令和7年度羽咋市千里浜財産区特別会計補正予算（第1号）の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第9号	羽咋市税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第10号	羽咋市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認
市長提出報告第11号	羽咋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承 認

■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

議 案 番 号	議 案 名	稲 安 保	本 吉 典 子	丸 田 一 幹	松 田 義 人	備 後 克 則	岡 本 佐 市	川 口 雅 登	北 川 真 知 子	酒 井 一 人	寺 井 哲 也	櫻 井 英 一	新 田 義 昭	山 本 泰 夫	浅 野 俊 二	議 決 結 果
市 長 提 出 議 案 第 26 号	令和8年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	○	○	○	可 決
市 長 提 出 議 案 第 31 号	羽咋市営住宅等の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	○	○	○	可 決
請 願 第 2 号	『防衛装備移転三原則』及びその運用指針を改定する閣議決定の撤回を求める」意見書の採択を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	○	△	×	×	×	×	○	不 採 択
請 願 第 3 号	政府に対し「誰もが安心できる年金制度」を求める意見書提出に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	○	△	×	×	×	×	○	不 採 択
継 続 審 査 令 和 7 年 請 願 第 2 号	OTC類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書	×	×	×	×	×	×	×	○	△	×	×	×	×	○	不 採 択
継 続 審 査 令 和 7 年 請 願 第 3 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願	×	○	×	×	○	○	×	○	△	×	○	×	×	○	不 採 択

議長は採決に加わりません

議長会表彰おめでとうございます

・特別表彰（議員在職20年以上）



新田義昭 議員

北信越市議会議長会定期総会（令和8年4月23日）
及び全国市議会議長会定期総会（令和8年5月27日）
において、新田義昭議員が、議員在職20年以上の特別
表彰を受けました。

おめでとうございます。



行政視察

総務民生常任委員会と産業文教常任委員会の行政視察が行われた。

視察先・日程・内容は次のとおり。

総務民生常任委員会

5月11日(月)～13日(水)

- | | |
|----------|--------------------|
| 埼玉県飯能市 | 地域公共交通の取り組みについて |
| 埼玉県入間市 | いるま未来共創ラボの取り組みについて |
| 埼玉県さいたま市 | 大宮&MAMACOフェスタについて |



入間市での視察の様子

産業文教常任委員会

5月19日(火)～21日(木)

- | | |
|--------|---------------------------|
| 茨城県常総市 | ①アグリサイエンスバレー常総について |
| | ②防災先進都市を目指す取り組みについて |
| | ③地域コミュニティ協議会の取り組みについて |
| 千葉県野田市 | こうのとの里について |
| 埼玉県久喜市 | 地下水位低下工法による液状化対策の取り組みについて |



久喜市での視察の様子

社会科教育の中で、議会（浅野議員による質問）を傍聴した粟ノ保小学校6年生13名の感想を紹介します。（一部抜粋）

議会はとても難しそうで、話している内容は分かりませんでしたが、どういう流れで議会をしているのか、どんな場所で議会をしているのかなどがよく分かりました。

議会では、羽咋市のために議員さんがとても集中して真剣に取り組んでいました。議場には、10分しかいなかったけど、すごく心に残りました。もっと最後まで見てみたかったです。議会に参加していた人達は、羽咋市をより良くするために会議をしてくださっていると思い、感謝の気持ちでいっぱいです。

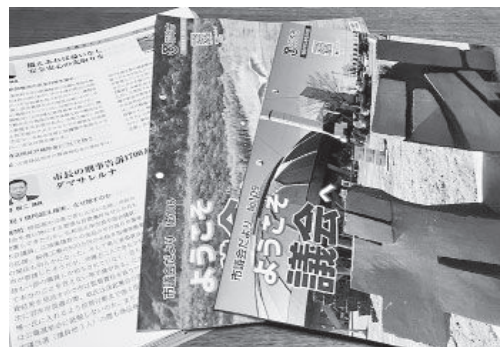


議会では、みんなの困りごとを解決しているらしいです。議会は私が思っていたよりも、迫力があり、すごかったです。議会で一番えらい人が司会をしていて「かっこいいなあ、あこがれるなあ」と思いました。私も将来あんなふうになれたらいいなと思いました。

SNSなどへの転載には申し出を！

ご注意

- ・YouTube(ユーチューブ)で配信される映像及び音声は、本市議会の公式記録ではありません。
- ・配信の**著作権**は発言者や本市議会に帰属します。したがって、配信している画面、映像あるいは内容を**許可なく**他のウェブサイトや著作物等に転載しないでください。
- ・「羽咋市議会だより」の内容を引用や転載する場合は、必ず出典（例：羽咋市議会だより 第〇号）と明記してください。ただし、営利目的での利用や内容を改変しての転載は固くお断りいたします。詳細については羽咋市議会事務局へお問い合わせください。



議会活動報告

- 4月14日(火) 議会全員協議会
(1)地域未来交付金(地域未来推進型・デジタル実装型)による新規事業について
(2)第6次羽咋市総合計画基本計画の見直しについて
(3)羽咋市地域防災計画の改定について
- 4月23日(木) 北信越市議会議長会定期総会 (正副議長出席) 松本市
5月11日(月) 全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会 (議長出席) 東京都
5月14日(木) 議会全員協議会
(1)令和7年度一般会計及び特別会計専決補正について
(2)新地方公会計制度による財務書類について
(3)市営住宅及び定住促進住宅の指定管理者の選定について
(4)トキ放鳥記念式典について
(5)道の駅のと千里浜増築工事について
(6)羽羽ポイント事業の拡充について
(7)水道基本料金無償化の追加について
- 5月27日(水) 全国市議会議長会定期総会 (議長出席) 東京都
5月28日(木) 石川縣市議会議長会中央要望活動 (議長出席) 東京都

市民の声を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200

羽咋市議会事務局

電話 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

■傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

■YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信(生中継)に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信(生中継)・録画配信をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

【羽咋市議会YouTubeチャンネル】



※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となることもあります。

編集後記

市議会だよりをお読み頂きありがとうございます。羽咋市ではトキ放鳥にSSTR開催とイベント目白押しのシーズンとなりました。放鳥までは無事飛び立ってくれるかハラハラしておりましたが、ケージより元気よく飛び立つ姿を見て、希望ある未来を想像させると共に自然との共生を考える良い機会となりました。子どもたちにとっても全国から来るSSTRライダーへのインタビューやマラソン大会でのSSTRゴール活用と貴重な体験によって世界が広がったのではないのでしょうか。みんなのふるさと千里浜をフルに活用しているイベントですが、これからも後世に伝え、守っていかねばとしみじみ感じられました。では、暑くなる季節となりますのでご自愛いただき、これからも市議会だよりを楽しみにして頂きますようお願いいたします。(丸田一幹)

市議会だより編集委員会

委員長	丸田 一幹
副委員長	本吉 典子
委員	稲安 保
	松田 義人
	備後 克則